

2018年6月1日

「コンクリート構造物の補強指針(案)」が改訂され「セメント系材料を用いたコンクリート構造物の補修・補強指針」となります

1999年の発刊以来、コンクリート構造物の補強に広く適用されてきた土木学会コンクリートライブラリー「コンクリート構造物の補強指針(案)」が19年ぶりに改訂され、「セメント系材料を用いたコンクリート構造物の補修・補強指針」としてリリースされます。発刊に伴い、その概要を説明する講習会を開催します。ポイントは以下です。

- 最新の2017年制定コンクリート標準示方書に整合する内容となっています。
- あらゆる補修補強工法に共通して適用できる「共通編」と、セメント系材料を用いた上面増厚工法、下面増厚工法、巻立て工法について具体的に、設計、施工、維持管理方法を示した「工法別編」より構成されます。
- 設計例、適用事例、各工法の歴史など資料を充実させました。
- 増厚部分の剥離に対する設計など近年のコンクリート構造物の補修補強に関する研究、技術の進展をとりいれました。
- 補修補強後の耐久性照査をとりいれ、補修補強後の構造物の供用寿命についても考慮しています。
- fib model codeの改訂状況を踏まえ、コンクリート構造物の国際的な設計規準との整合にも配慮しています。

記

「セメント系材料を用いたコンクリート構造物の補修・補強指針」発刊に伴う講習会

日時：2018年6月27日（水）13:00～16:30

場所：土木学会講堂（〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内）

主催：土木学会コンクリート委員会

セメント系材料を用いたコンクリート構造物の補修補強研究小委員会
（委員長：上田多門北海道大学教授）

講演内容：

指針共通編

指針工法別編：上面増厚工法

指針工法別編：下面増厚工法

指針工法別編：巻立て工法

その他：

コンクリートライブラリー150「セメント系材料を用いたコンクリート構造物の補修・補強指針」をテキストに使用します。

プログラム等詳細は、下記URLでご確認ください。

<http://www.jsce.or.jp/committee/concrete/event/SeminarCementRepStr.pdf>

以上

問合せ先： 公益社団法人 土木学会 研究事業課 小川 祐司
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3559 E-Mail: ogawa@jsce.or.jp